

令和3年度 鳥取県中学校総合体育大会における 「給水のためのタイムアウト」の取り扱いについて

鳥取県中学校体育連盟バレーボール専門部

熱中症予防の観点から、鳥取県中学校総合体育大会では「給水のためのタイムアウト」を採用し、次のように取り扱います。ご確認いただき、スムーズな大会運営にご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。

1. 今大会では、各セット（第3セットを含む）において、リードするチームが下記の得点に達したとき、「給水のためのタイムアウト（以下WTO）」（30秒）が自動的に適用される。その際、副審が吹笛をし、コートを退くよう促し計時する。※ハンドシグナルは示さない。
 - ① 13点（及び30点、以後15点刻み）に達した時 [25点制のセット]
 - ② 8点（及び20点、以後15点刻み）に達した時 [15点制のセット]
2. このWTOは“給水を目的とするもの”であり、その間、選手はベンチとウォームアップエリアの間で給水を行う。また、監督・コーチ・マネージャー等のチーム・スタッフは、ベンチに座っていることとし、選手への指示や作戦伝達等は行わない。

注1）給水を行うか否かの判断は、選手本人の意志による。
注2）給水を行わなくても同エリアに全ての選手がとどまること。
3. 正規の中断の要求（タイムアウト、選手交代等）やリベロ・リプレースメントよりもWTOを優先する。正規の中断の要求（タイムアウト、選手交代等）やリベロ・リプレースメントを行う場合は、WTOの後にその手続きを行う。